

資料 2

第3回地域医療構想調整会議(和歌
山保健医療圏構想区域)資料
(H29.9.7開催)より抜粋

公的医療機関等 2025 プランについて

公的医療機関等 2025プランについて

- 公的医療機関は、地域医療対策協議会のメンバーに含まれており、また、地域医療対策への協力義務が課されているなど、地域における医療確保を担うこととされている。
- また、公的医療機関及び医療法第7条の2第1項第2号から第8号に掲げる者（共済組合、健康保険組合、地域医療機能推進機構等）が開設する医療機関については、地域医療構想の達成を図るために都道府県知事が行使することができることとされている権限の位置付けが、他の医療機関に対するものと異なる。
- その他の独立行政法人（国立病院機構、労働者健康安全機構）が開設する医療機関についても、その設立の経緯と、現に地域における医療確保に果たしている役割を鑑みると、今後も、地域における医療確保に一定の役割を果たすことが期待されているものと考えられる。
- 地域医療支援病院及び特定機能病院については、公的医療機関と同様、地域医療対策協議会のメンバーに含まれているなど、地域における医療確保の役割を果たすよう努めることとされている。



- 公的医療機関をはじめとしたこれらの医療機関については、地域において今後担うべき役割等の方向性を、率先して明らかにし、地域で共有することが必要ではないか。
- **これらの医療機関に対して、地域における今後の方向性について記載した「公的医療機関等2025プラン」（※）の作成を求める**こととする。
- **策定したプランを踏まえ、地域医療構想調整会議においてその役割について議論**することとする。

（※）「公的医療機関等2025プラン」の策定対象は下記のとおり

- 公的医療機関（**日本赤十字社**、**社会福祉法人恩賜財団済生会**、厚生農業協同組合連合会等が開設する医療機関）（公立病院除く）
- 医療法第7条の2第1項第2号から第8号に掲げる者（共済組合、健康保険組合、地域医療機能推進機構等）が開設する医療機関
- その他の独立行政法人（国立病院機構、**労働者健康安全機構**）が開設する医療機関
- 地域医療支援病院
- **特定機能病院**

公的医療機関等2025プラン 目次

- **公的医療機関等2025プランにおいては、地域医療構想に関する以下の事項について、記載を求めることを基本とすることとする。**

【基本情報】

- ・ 医療機関名、開設主体、所在地 等

【現状と課題】

- ・ 構想区域の現状と課題
- ・ 当該医療機関の現状と課題 等

【今後の方針】

- ・ 当該医療機関が今後地域において担うべき役割 等

【具体的な計画】

- ・ 当該医療機関が今後提供する医療機能に関する事項
(例) ・ 4 機能ごとの病床のあり方について
・ 診療科の見直しについて 等
- ・ 当該医療機関が今後提供する医療機能に関する、具体的な数値目標
(例) ・ 病床稼働率、手術室稼働率等、当該医療機関の実績に関する項目
・ 紹介率、逆紹介率等、地域との連携に関する項目
・ 人件費率等、経営に関する項目 等

【その他】

公的医療機関等2025プランの記載事項

- 各医療機関は、構想区域ごとの医療提供体制の現状と、自らが現に地域において担っている救急医療や周産期医療等の役割を踏まえた上で、今後地域において担うべき役割について、改めて検討することが必要。
- 今後地域において担うべき役割については、当該医療機関内で共有するとともに、地域医療構想調整会議においても共有し、構想区域ごとの医療提供体制の整備方針と齟齬がないかどうか、確認が必要。
- 地域医療構想調整会議において、地域の関係者が各医療機関の方針を再確認し、今後の方向性を議論するに当たっては、提供する予定の医療機能等について明確にしておくことにより、より具体的な議論が可能となる。

○ **公的医療機関等2025プランにおいても、新公立病院改革プランと同様に、以下の事項に関する記載を求める**こととする。

○ **当該医療機関が今後提供する医療機能に関する事項**

- (例)
- ・ 4 機能ごとの病床のあり方について
 - ・ 診療科の見直しについて 等

○ **当該医療機関が今後提供する医療機能に関する、具体的な数値目標**

- (例)
- ・ 病床稼働率、手術室稼働率等、当該医療機関の実績に関する項目
 - ・ 紹介率、逆紹介率等、地域との連携に関する項目
 - ・ 人件費率等、経営に関する項目 等

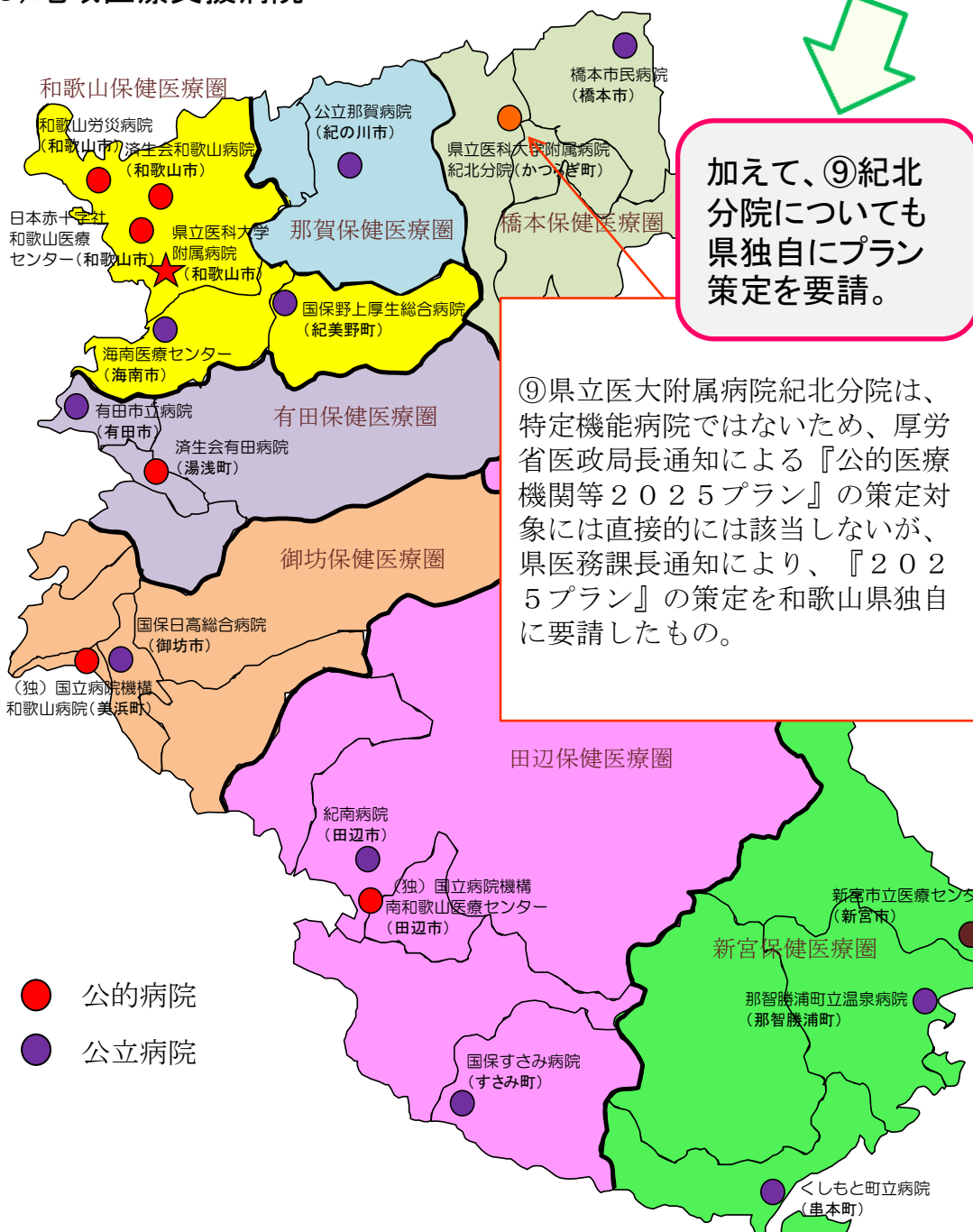
和歌山県における『公的医療機関等2025プラン』策定対象病院

【厚労省医政局長通知(H29. 8. 4)による標記プランの策定対象病院】

- (1) 医療法の規定による公的病院
(日赤・済生会)
- (2) 国立病院機構の設置する病院
- (3) 労働者健康安全機構が設置する病院
- (4) 特定機能病院(大学病院)
- (5) 地域医療支援病院

二次医療圏	医療機関名	設置者名	地域医療支援病院
和歌山	① 県立医大附属病院	公立大学法人和歌山県立医科大学	
	② 日本赤十字社和歌山医療センター	日本赤十字社	○
	③ 済生会和歌山病院	社会福祉法人恩賜財団済生会	
	④ 和歌山労災病院	独立行政法人労働者健康安全機構	○
有田	⑤ 済生会有田病院	社会福祉法人恩賜財団済生会	
御坊	⑥ 国立病院機構和歌山病院	独立行政法人国立病院機構	○
田辺	⑦ 国立病院機構南和歌山医療センター	独立行政法人国立病院機構	○
新宮	⑧ 新宮市立医療センター	新宮市	○

右の
8病院



加えて、⑨紀北分院についても
県独自にプラン
策定を要請。

⑨県立医大附属病院紀北分院は、
特定機能病院ではないため、厚労省医政局長通知による『公的医療機関等2025プラン』の策定対象には直接的には該当しないが、
県医務課長通知により、『2025プラン』の策定を和歌山県独自に要請したもの。

⑧新宮市立医療センターは「公立病院」であり、先に『新公立病院改革プラン』を策定済みであるが、「地域医療支援病院」であるため『公的医療機関等2025プラン』の策定が要請されるもの。